



Be the **Right ONE**

IFRS説明会資料

<目次>

1. 2017年3月期 日本基準/IFRS比較
2. 2018年3月期 業績予想
3. 補足資料

2017年6月27日
豊田通商株式会社



Be the **Right ONE**

1. 2017年3月期 日本基準/IFRS比較



Be the Right ONE

連結経営成績

※

※「日本基準」は、4月28日に発表しました日本基準における決算数値であり、「J組替後」は「日本基準」をIFRSに基づく様式等に置換え表示したものです。

(単位：億円)

日本基準 (2017/3期)		IFRS (2017/3期)		差異		
		J 組替後	IFRS	差異	CFAO 決算日変更	その他
売上高	79,196	79,196	57,973	▲21,223	▲98	代理人取引に係る収益の純額表示
売上原価	▲73,407	▲73,407	▲52,264	21,143	60	代理人取引に係る収益の純額表示
売上総利益	5,788	5,788	5,708	▲80	▲37	
販管費	▲4,322	▲4,322	▲4,112	210	13	のれん非償却 (連子)+203 貸引引当金繰入(その他からの組替) ▲27
固定資産処分損益	15	15	17	2	1	
固定資産減損損失	▲22	▲22	▲262	▲240	-	穀物インフラ事業のれん減損 ヨード採掘権減損
その他の収益・費用	▲46	▲46	▲14	32	▲1	貸引引当金繰入(その他からの組替) +27
営業利益	1,466	1,413	1,336	▲77	▲50	
営業外損益	117					
経常利益	1,582					
特別利益	108					
特別損失	▲210					
税引前当期純利益	1,480	1,480	1,408	▲72	▲50	
法人税等	▲250	▲250	▲125	125	12	税効果の回収可能性影響 +84 IFRS減損影響 +31
当期純利益	1,229	1,229	1,283	54	▲37	
親会社株主	1,025	1,025	1,079	54	▲33	
非支配株主	203	203	204	1	▲3	

項目		金属	グロジ	自動車	機・エネ	化・エレ	食料・生活	コーポ・他	合計	
日本基準 当期純利益 (当社株主帰属)		264	168	113	120	168	47	143	1,025	
基準 差異	のれん 非償却	子会社		102	31	34	35		203	
		持分法	1			1	6		9	
	減損 損失	子会社 (のれん、無形等)	▲9				▲43	▲156		▲209
		持分法 (のれん相当額)	▲3							▲3
	CFAO決算日変更の影響				▲22		▲9	▲3	2	▲33
	税効果の回収可能性影響								84	84
	その他		1	1	▲7	7	▲19		20	2
	<差異合計>		▲10	1	73	39	▲31	▲124	106	53
IFRS 当期利益 (親会社所有者帰属)		254	169	186	159	136	▲77	249	1,079	

連結財政状態

(単位：億円)

	①	②	③=②-①	④	⑤	⑥=③-④-⑤	
	2017/3 日本基準	2017/3 IFRS	差異	CFAO 決算日変更	表示組替・ 相殺	認識・ 測定	【認識・測定】増減要因
資産	40,968	42,120	1,152	▲259	-	1,412	
流動資産	25,339	25,460	121	▲125	▲191	437	割引手形のオンバランス +498
非流動資産	15,628	16,660	1,032	▲134	191	974	非上場株式の公正価値評価 +1,509 のれん (CFAO, 穀物インフラ事業) ▲250 繰延税金負債との追加相殺 ▲305 IFRSのみ減損 (のれん除く) ▲147
負債	29,448	29,885	437	▲127	-	564	
流動負債	17,451	17,694	243	▲128	▲52	424	割引手形のオンバランス +498
非流動負債	11,996	12,190	194	1	52	139	非上場株式の公正価値評価に伴う 繰延税金負債の増加 +460 繰延税金負債との追加相殺 ▲305
純資産	11,519	12,235	716	▲132	-	847	
(内、主な勘定)							
その他資本の 構成要素	1,289	1,110	▲179	▲53	-	▲125	
利益剰余金	6,427	7,276	849	▲79	-	928	
非支配持分	1,687	1,728	41	▲1	-	42	

④CFAO決算日変更：CFAOの3ヶ月期ズレ影響
 ⑤表示組替・相殺
 ⑥認識・測定：上記以外のIFRS影響全て

区分	2017/3 日本基準	2017/3 IFRS	差異		
				CFAO 決算日変更	差異
営業CF	+1,937	+1,597	▲340	▲1	割引手形のオンバランスによる減少 ▲349
投資CF	▲1,304	▲1,275	+29	+18	
財務CF	▲283	+56	+339	+6	割引手形のオンバランスによる増加 +349
フリーCF	+633	+322	▲311	▲19	



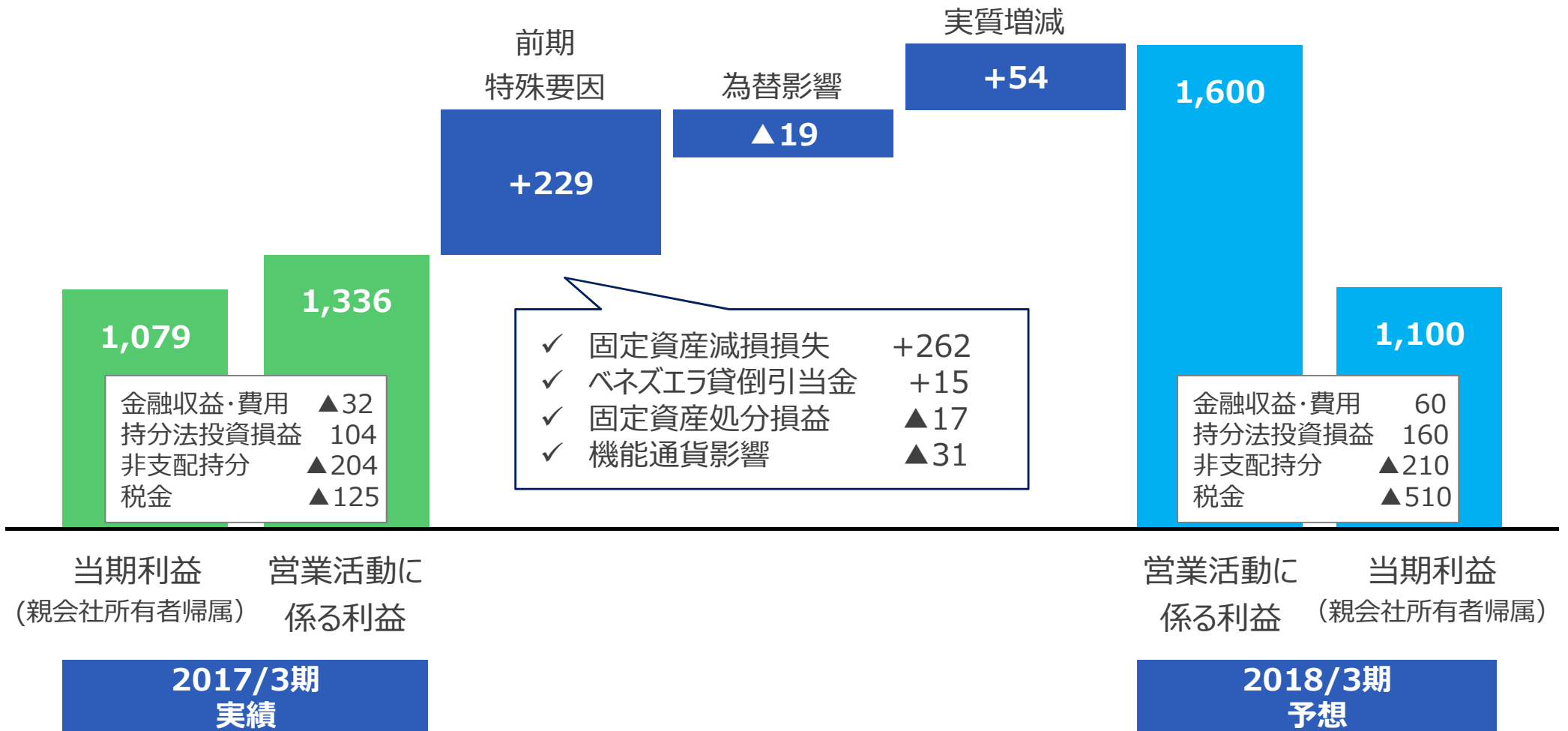
Be the **Right ONE**

2. 2018年3月期 業績予想

	IFRS		増減
	2017/3期 実績	2018/3期 予想	
売上総利益	5,708	5,670	▲38
営業活動に係る利益	1,336	1,600	264
税引前利益	1,408	1,820	412
当期利益 (親会社所有者帰属)	1,079	1,100	21
為替レート	円/米ドル 108 円/ユーロ 119	円/米ドル 105 円/ユーロ 115	

2018年3月期 業績予想増減要因

(単位：億円)



2018年3月期 本部別業績予想（当期利益）

（単位：億円）

	2017/3期			2018/3期	(②-①) 増減	増減要因
	旧本部	アフリカ 移管	① ※2 新本部	② 新本部		
金属	254	▲1	253	260	7	
グローバル部品・ ロジスティクス	169	▲9	160	160	0	
自動車	186	▲37	149	160	11	
機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	159	2	161	180	19	
化学品・ エレクトロニクス	136	▲34	102	250	148	子会社株式一部売却に係る利益 前期ヨード採掘権減損影響 前期エレ子会社反動増
食料・生活産業	▲77	▲13	▲90	55	145	前期穀物インフラ事業減損影響
アフリカ ※1	-	57	57	65	8	
コーポ・他	249	35	284	▲30	▲314	前期連結納税適用前提処理による
合 計	1,079	0	1,079	1,100	21	

※1 2017年4月1日より、各商品本部のアフリカ関連ビジネスを統合しアフリカ本部を新設しております。

※2 2017年3月期 アフリカ本部設立後の新本部の当期利益は、会計監査承認前の数字であり、今後変更となる可能性があります。



Be the **Right ONE**

3. 補足資料

項目	2017/3 日本基準	2017/3 IFRS	差異	要因
当期純利益	1,229	1,283	54	
その他の包括利益	159	200	41	税効果の回収可能性影響 +78 のれん等換算差額影響 +58 非上場株式評価 ▲89
包括利益	1,389	1,483	94	
親会社株主に係る包括利益	1,203	1,289	86	
非支配株主に係る包括利益	186	194	8	

項目	2017/3 日本基準	2017/3 IFRS	差異
ROE (%)	11.0	10.8	▲0.2
ネット有利子負債	10,502	11,019	517
ネットDER (倍)	1.1	1.0	▲0.1
RA/RB	1.0	0.9	▲0.1

	2017/3末		
	日本基準	IFRS	差異
金属	1	1	0
グローバル部品・ロジスティクス	2	2	0
自動車	632	303	▲329
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	8	67	59
化学品・エレクトロニクス	190	241	51
食料・生活産業	251	160	▲91
合 計	1,086	777	▲309